

< ノイズフィルタの安全上の注意事項 >

ノイズフィルタ (EMIフィルタ) を安全にお使い頂くためにご使用前に必ずお読みください。



危険

「死亡又は重傷を負う恐れがある」内容です

1. 通電中は端子部に手を触れたりパンチング穴やケース開口部に電線クズ、金属棒、針金等を差し込まないでください。感電や火災の原因となります。
2. 配線作業や点検は、電源 OFF して十分に放置されている事を確認してから行ってください。電源 OFF 直後はコンデンサに電荷が充電されており感電の危険があります。
3. 接地端子または金属ケース本体を、必ず接地してください。感電の危険と EMI フィルタの効果が得られない恐れがあります。アース線を使用する場合は、太さ 3.5 mm² 以上で長さの短いケーブルをご使用ください。
4. 分解・改造・修理をしないでください。感電・火災・けがの原因となります。



警告

「人が重傷を負う可能性または火災の発生が想定される」内容です

1. 電流や電圧、周波数、入出力ケーブルは下記の条件では使用しないでください。過電流による昇温が機器の損傷、劣化、火災の原因となります。

- | | |
|----------------|------------------------------|
| ・ 定格値を超えた電流や電圧 | ・ 交流回路に直流用製品 |
| ・ 定格以下の入出力ケーブル | ・ 商用周波数 (50 Hz~60 Hz) 以外の周波数 |

2. 内部のコンデンサには無効電流が流れますので、入力側の遮断器・トランスの容量が不足すると、発熱・火災の恐れがあります。無効電流の値については弊社までお問い合わせください。また、内部のコンデンサに高周波電圧が印加されると発火、発煙の恐れがあります。サージ及びリブル電圧のせん頭値 (直流電圧+交流せん頭値) が定格電圧を超える場合はご相談ください。
3. インバータ等の出力側には出力側専用のフィルタをご使用ください。入力側用フィルタをインバータ等の出力側に使用すると発熱の恐れがあります。
4. 入出力ケーブルはトルクレンチ・トルクドライバー等を使用し、確実に接続してください。端子部の締付けが弱いと発熱し、火災の原因となります。

≪ 端子締付けトルク JIS C8201-1:参考値 ネジ端子 及び 端子台 ≫

ネジ端子サイズ	M3	M4	M5	M6	M8	M10	M12
締付けトルク(N・m)	0.5	1.2	2	3	6	10	14
(kgf・cm)	(5.1)	(12.2)	(20.4)	(29.4)	(61.2)	(102)	(143)

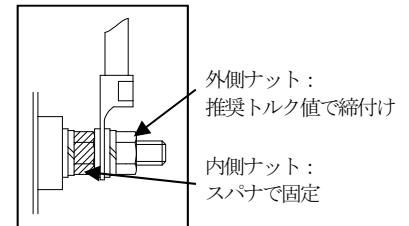


図1. ボルト端子の固定方法

5. ネジ端子 (図1) に接続する場合は、内側のナットは絶対に回転させないでください。
6. 端子台製品への配線接続 (図2) は、圧着端子を使用し接続してください。(圧着端子2枚重ねまで) その他の配線接続方法を検討の場合は、弊社営業窓口までご相談ください。
7. パンチングメタル構造のケースの場合は穴を塞がないでください。放熱が出来ず、内部の温度が上昇し、部品劣化や発熱・火災の原因となります。
8. 放熱を配慮して金属板などに取付けてください。可燃物に取付けると火災の原因となります。
9. 以下に示す環境で使用すると特性劣化や部品故障による発熱・火災の原因となります。

- | | |
|--|--------------------|
| ・ 腐食性 (Cl ₂ , NH ₃ , SO _x , NO _x など)、揮発性、引火性のあるガス雰囲気 | ・ 水、塩水、油脂等にさらされる場所 |
| ・ 粉塵の多い場所 | ・ 可燃性材料の近傍 |
| ・ 規定値外の温度及び相対湿度 0~90% (結露なき事) を超えた環境 | ・ 規格値以上の振動のある場所 |
| ・ 真空中、減圧中、加圧中 | ・ 屋外 |

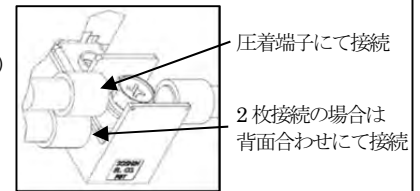


図2. 端子台製品の接続方法 (端子2枚重ね)

10. 「煙が出る」、「異臭がする」、「異常音がする」、「ケースの表面が高温になっている」等の異常現象が発生した場合は、直ちに入力電源を遮断してください。そのまま使用すると火災の原因となります。



注意

「人が傷害を負う可能性又は物的損害が想定される」内容です

1. 机や棚の上等に置く際には落下防止の処置をしてください。落下すると本体の損傷及び人が損傷する場合があります。
2. 20kg 以上の製品は必ず2人以上で運んでください。1人で運ぶとケガの原因となります。運搬時は、端子台、ネジ端子部を持たないでください。端子部が損傷し、落下する恐れがあります。
3. ノイズフィルタには方向性があります。「IN」または「LINE」表示側は電源側、「OUT」または「LOAD」表示側は供給機器側へ接続してください。方向を間違えるとノイズ減衰効果が低下します。
4. 下表の環境で保管してください。

温度	相対湿度		雰囲気		
-20~60℃	0~60%	結露・蒸気なき事	・ 直射日光が無い事	・ ホコリ、湿度差が少ない事	・ 腐食性ガスが無い事

5. 製品をご使用頂く場合には、フェールセーフ機能などを確保した上でご使用ください。故障や誤作動が直接生命・身体または財産に危害や損害を与える恐れのある用途にご使用される場合はあらかじめ当社販売窓口までご相談ください。
6. 航空・宇宙、海底機器、発電用制御機器、交通機関制御機器、自動車や輸送機、その他特定用途と認められる用途などのきわめて高い信頼性が要求される用途での使用、または特殊な用途にご使用をご検討の場合は、あらかじめ当社販売窓口までご相談ください。
7. 仕様を逸脱して使用された結果発生した不具合につきまして、当社はその責を負いかねますのでご了承ください。
8. ご使用にあたっては取引仕様書の内容をご確認頂くか、取り交わしをお願い致します。
9. 外国為替及び外国貿易法に定める規制貨物 (または役務) に該当する製品 (または情報) を輸出する場合、同法に基づき日本国政府の許可が必要になる場合があります。

上記 23 項目の注意事項が遵守されず問題が発生した場合、製造物責任法 (平成六年法律第八十五号) 第三条規定の製造物責任に該当致しません。